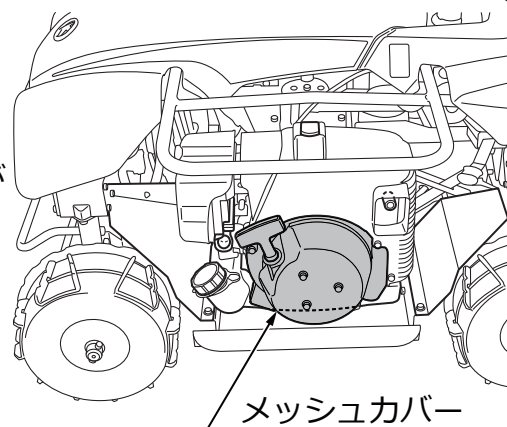


# 必ずお読みください

## 火災防止

- 作業前、及び給油時にメッシュカバーに付着したほこり、草くずを必ず取り除いてください。
  - メッシュカバーにほこりや草くずがつまるとエンジンがオーバーヒートして火災を起こすおそれがあります。
- 燃料補給時の注意
  - 必ずエンジンを停止し、冷えてから行ってください。
  - 火気を遠ざけ、絶対にタバコは吸わないでください。
  - 燃料タンクキャップを確実に締め、こぼれた燃料は拭き取ってください。



メッシュカバー

## 燃料に注意

- 燃料は次の表に従い、正しいガソリンとオイルを定められた割合でよく混ぜ合わせて使用してください。

ガソリン	自動車用レギュラガソリン（無鉛）
オイル	2サイクルガソリンエンジン専用オイル（FC級以上）
混合比	50:1（ガソリン1 Lに対してオイル20 mL）

〈注〉  
長期間（1ヶ月以上）保管した古い燃料は使用しないでください。エンジン始動不良の原因となります。

## 刈刃に注意

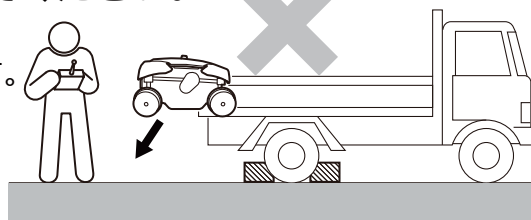
- エンジン始動時、および回転中刈刃に絶対に手足や体を近づけないでください。
- 刈刃部に草が巻き付いたり、小石などがかみ込んだ場合は、必ずエンジンを停止し、刈刃の回転が停止してから取り除いてください。

## 石の飛散に注意

- 作業中は周囲に人を近づけないでください。  
作業中は周囲に石が飛散します。周囲に人や動物、車両などを近づけないでください。
- 保護めがね、スネ当て等の保護具を装着してください。

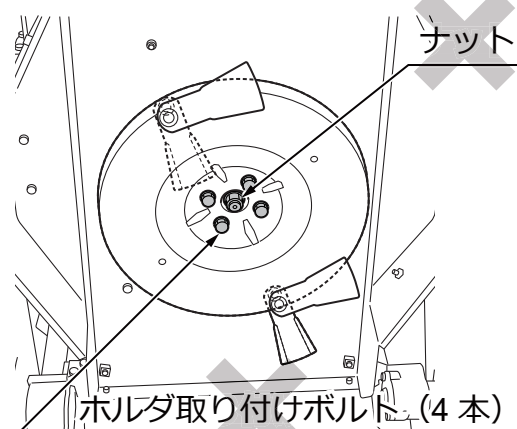
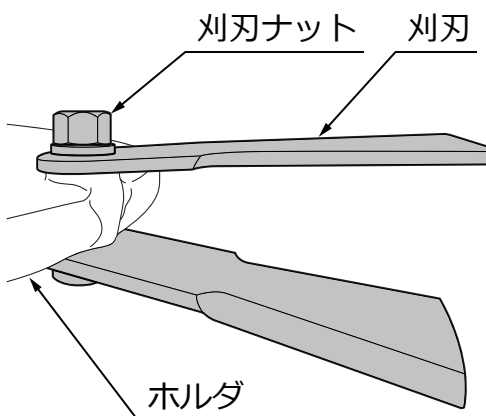
## 機械の破損防止

- 刈刃を石などの障害物に当てないでください。
  - 石などに刈刃を強く当てると機械が損傷するおそれがあります。
  - 石などの障害物を取り除くか、目印を立てて接近しないように注意してください。
- 機械を落下させるなど、強い衝撃を与えないでください。
  - トラックの荷台から直接地面に落下させると、衝撃により機械が損傷、変形するおそれがあります。



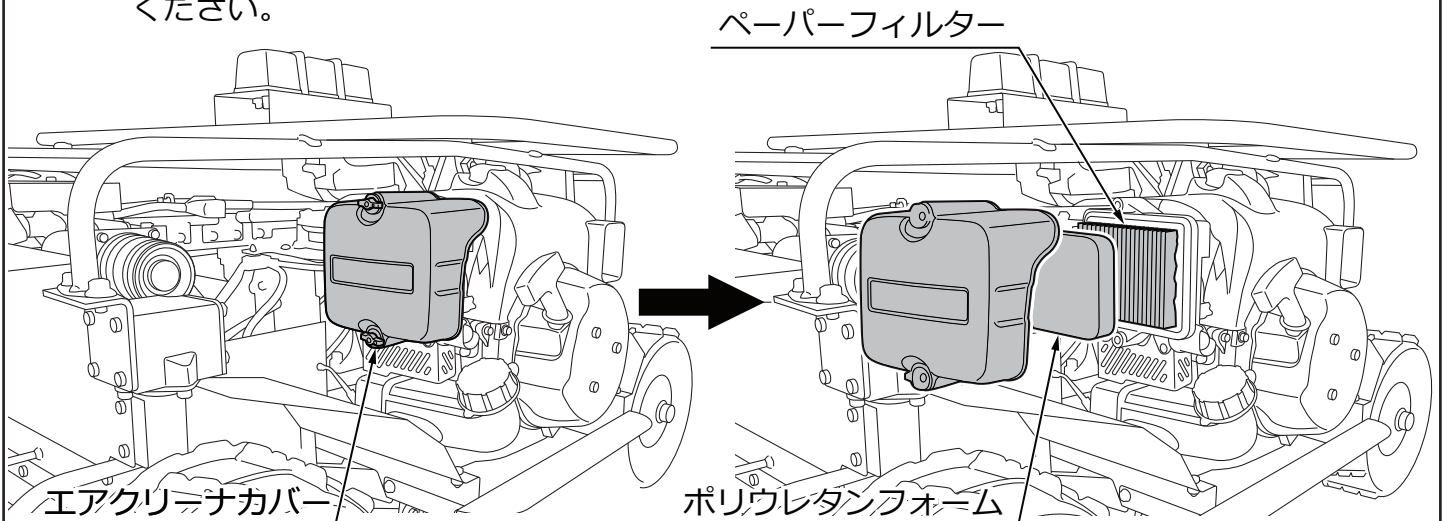
## 草刈作業部の点検

1. 刈刃や刈刃ピンを点検するときは必ずエンジンを停止して、刈刃の回転が完全に止まってから行ってください。
2. 刈刃や刈刃ピンに損傷があったり、刈刃ナットにゆるみがあると作業中に飛散し、事故を招くおそれがあります。異常があれば放置せず、すぐに対処してください。
3. ホルダに変形、破損がある場合にはそのまま使用せず、交換してください。異常振動が発生し、故障の原因になります。
4. ホルダ中央のナットとホルダ取り付けボルトは絶対に外さないでください。再組立した場合、作業中にホルダが脱落する原因になります。ホルダ取り付けボルトが緩んでいた場合、販売店へ整備を依頼してください。



## エアクリーナの清掃

- ・ エアクリーナにほこりが詰まったまま運転すると、エンジンの出力が低下したり、エンジントラブルの原因となります。点検は運転前に欠かさず行ってください。
- ・ エアクリーナカバーを外して内部のごみを取り除いてください。ポリウレタンフォーム、ペーパーフィルターがひどく汚れている場合は取り外してエアブローで清掃してから元通り取り付けてください。ポリウレタンフォーム、ペーパーフィルターが破損したり、運転100時間ごと、またはエアクリーナ交換後1年以上経過したものは新品と交換してください。



- 上記以外にも安全で快適な作業を行う上で必要な注意事項が取扱説明書に記載されています。ご使用前に取扱説明書を熟読し、じゅうぶん理解されてからご使用ください。